伐 採 に 係 る 森 林 の 状 況 報 告 書

令和　　年　　月　　日

　　内子町長　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　所

報告者

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名

　令和　　年　　月　　日に提出した伐採及び伐採後の造林の届出書に係る森林につき、次のとおり伐採を実施したので、森林法第10条の８第２項の規定により報告します。

　１　森林の所在場所

|  |
| --- |
| 喜多郡内子町　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　地番 |

２　伐採の実施状況

|  |  |
| --- | --- |
| 伐採面積 | 　　　　　　　　ha (うち人工林　　　ha、天然林　　　ha) |
| 伐採方法 | 皆伐　・　択伐 | 伐採率 | 　　　　　　　％ |
|  | 森林所有者（造林する者）の伐採跡地の確認の有無 | 有　・　無 |
| 作業委託先 |  |
| 伐採樹種 |  |
| 伐採齢 |  |
| 伐採の期間 |  |
| 集材方法 | 集材路・架線・その他（　　　　） |
|  | 集材路の幅員・延長 | 幅員　　　　ｍ　・　延長　　　　ｍ |

３　備考

|  |
| --- |
|  |

【注意事項】

１　報告に係る森林の所在する市町村ごとに提出すること。

２　森林の所在場所ごとに記載すること。

３　面積は、小数第２位まで記載し、第３位を四捨五入すること。

４　伐採率欄には、立木材積による伐採率を記載すること。

５　樹種は、すぎ、ひのき、まつ（あかまつ及びくろまつをいう。）、からまつ、えぞまつ、とどまつ、その他の針葉樹、

ぶな、くぬぎ及びその他の広葉樹の別に区分して記載すること。

６　伐採齢欄には、伐採した森林が異齢林の場合においては、伐採した立木のうち最も多いものの年齢を記載し、最も年

齢の低いものの年齢と最も年齢の高いものの年齢とを「（○～○）」のように記載すること。